

2021年1月20日

システムソリューション開発センターのオフィスが、 「WELL v2」ゴールド認証を取得



【「WELL v2」ゴールド認証を取得したシステムソリューション開発センター】



【フォーカスゾーン】



【ナチュラルゾーン】



【リラックスゾーン】



【マイクロブレイクスペース】



【超集中ルーム】



【情熱ミーティングルーム】

パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社は、国内電機メーカーおよび、関西圏のオフィスで初めて(※1)「WELL認証(WELL v2)」の本認証ゴールドを取得しました。また、6人の社員が、WELLプロジェクトの認証取得支援を行うことができる専門資格WELL AP (WELL Accredited Professional) (認定プロフェッショナル)を取得しました。

「WELL v2」ゴールド認証を取得したのは、大阪府門真市にあるライフソリューションズ社 システムソリューション開発センター(旧:イノベーションセンター)のオフィスです。このオフィスは、開発した技術・ソリューションを実証する場として2018年にリニューアルしました。同じ環境下で働く人が等しく快適性を感じるわけではないというWELLの思想を応用して「空気」「光」「音」の環境ゾーニングを行い、「フォーカスゾーン」「ナチュラルゾーン」「リラックスゾーン」など、従業員が仕事の内容や好みに合わせて選択できるようにしています。6月に「WELL v2」予備認証を取得した後、実地審査を経て本認証ゴールドを取得しました。

このオフィスは、WELL v2に求められる必須項目23項目をクリアした上で、さらに「換気能力向上」や「人の目に入る光の照度基準」などの加算項目74点を獲得し、ゴールド認証取得に至りました。特に設備関連の項目では、当社の「調光調色照明器具」や「全熱交換換気システム」などの商材や「空気質モニター」などのプロトタイプを採用により評価を獲得。またイノベーション(革新性)の項目においては、当社の「空間除菌脱臭機」や「アロマディフューザー(プロトタイプ)」の採用が評価の獲得につながりました。

今後は、このオフィスで得られる知見やノウハウを生かし、WELL APの資格取得者による専門的な知識を生かすことで、WELLを活用した心身ともに健康・快適なオフィスを実現するソリューション提案およびコンサルテーションの検討を進めてまいります。

【ご参考】

WELL認証は、デロス社(本社:米国)により開発され、公益企業IWBI(The International WELL Building Institute)により2014年に運営を開始した、空間のデザイン・構築・運用に「人間の心と身体の健康」という視点を加え、より良い住環境の創造を目指した空間の評価システムです。2018年には評価項目や基準が見直されたバージョン2(WELL v2)がリリースされ、「空気」「水」「栄養」「光」「運動」「温熱快適性」「音」「材料」「心」「コミュニティ」の10項目のコンセプトと「イノベーション(革新性)」の加点で評価(※2)されています。

※1:国内電機メーカー初、関西圏のオフィスで初めて「WELL v2」ゴールド認証を取得 2021年1月20日現在 当社調べ

※2:スタート時は「空気」「水」「食物」「光」「運動」「温熱環境」「こころ」の7項目で評価。WELL v2では、新たに「音」「材料」「コミュニティ」を加えた10のコンセプトと、「イノベーション」で評価している。

【お問い合わせ先】

ライフソリューションズ社 ソリューション開発本部 システムソリューション開発センター 企画・管理部 技術企画課

電話:06-6908-1131(代表 受付 9:00~17:30)

■システムソリューション開発センター概要

このオフィスでは、執務ゾーンごとに、全熱交換形換気システムや外気処理エアコン、調光調色照明器具などのパナソニックの商材と技術を適用して「空気」「温熱快適性」「光」「心」「音」の5項目に対応しました。またWELLに新規提案を行う「イノベーション(革新性)」の加点項目において「空間除菌脱臭機」を用いた「除菌ソリューション」などを提案しています。



所在地:パナソニック株式会社 ライフソリューションズ社 門真構内 E44棟 3階

住所:大阪府門真市大字門真1048

面積:1,100m²

執務席:131席

■ パナソニック商材や技術を適用した主な取り組み内容と、評価されたポイント

(項目名称は、一般社団法人グリーンビルディングジャパンによる翻訳に準拠)

<空気>

設備関連で獲得した項目

必須項目2項目: 基本的な空気質(1項目)、効率的な換気(1項目)

加点項目10点: 向上した空気質(4点)、換気の強化(3点)、空気ろ過(1点)、
空気質のモニタリングと意識(2点)

- ・クローズドスペースにはパナソニック製「全熱交換形換気システム」を、オープンスペースにはパナソニック製「外気処理エアコン」を導入するなど、それぞれの特長を生かした機器を設置することで、より清浄度の高い外気導入による換気を実現
- ・「空気質モニタ(プロトタイプ)」により、温度・湿度、CO₂濃度、PM2.5、VOCを常時モニタリングすることで、オフィスの各ゾーンの空気質を常時見える化



	Temperature (°C)	Humidity (RH%)	CO ₂ (ppm)	PM2.5 (µg/m ³)	VOC (µg/m ³)
Zone A	26.5	61.1	503	1	8.10
Zone B	26.6	58.7	534	0	0.47
Zone C	26.7	51.6	524	1	0.00
Zone D	26.2	55.7	490	0	11.65

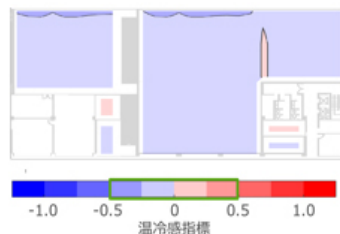
<温熱快適性>

設備関連で獲得した項目

必須項目1項目: 熱性能(1項目)

加点項目2点: 拡張伝熱能力(1点)、温熱快適性の監視(1点)

- ・「温湿度モニタ(プロトタイプ)」による約30ヶ所の温度・湿度の見える化とフリーアドレスによって好みの温度環境で働くことが可能
- ・温度・湿度シミュレーションにより、人が快適に感じる温冷感指標への適合を確認



<光>

設備関連で獲得した項目

必須項目1項目: ビジュアル照明デザイン(1項目)

加点項目5点: サーカディアン照明デザイン(3点)、電灯の品質(1点)、
照明環境の利用者によるコントロール(1点)

- ・オフィスのゾーンや時間帯によって、パナソニック製「調光・調色照明器具」の明るさと色温度を変える「パターン照明」と、フリーアドレスの組み合わせにより、好みの照明環境で働くことが可能
- ・「超集中ルーム」では、周囲を気にせず没入できるようにスポット照明をデスク上に照らして周囲との明るさの差を設けるとともに、机上照度確保と眩しき抑制を両立



<心>

設備関係で獲得した項目

必須項目1項目:自然へのアクセス(1項目)

加点項目1点:回復空間(1点)

- ・自然素材を多用し、ソファ内蔵スピーカー、テーブル上のカラー照明、映像などを制御することでリフレッシュできる休憩スペース「マイクロブレックススペース(プロトタイプ)」を導入
- ・パナソニック製「スポットライト型プロジェクター」から床面に自然映像を投影することで、歩行時に心が癒される通路



<音>

設備関連で獲得した項目

加点項目2点:サウンドマスキング(2点)

- ・「ナチュラルゾーン」では、「サウンドマスキングスピーカー(プロトタイプ)」によって、空調機器音に似た間接音を常時流して、オープン会議スペースで気になる会話をマスキング

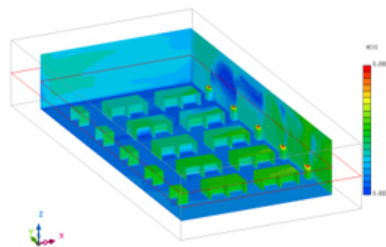


<イノベーション(革新性)>

設備関連で獲得した項目

加点項目2点:除菌ソリューション(1点)、香りゾーニング(1点)

- ・次亜塩素酸を発生するパナソニック製「空間除菌脱臭機」をオフィス内の人が多く集まる場所に適切に配置する「除菌ソリューション」
- ・「アロマディフューザー(プロトタイプ)」により、個人の好みに合った香りで働けるゾーンを実現



以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。